

基本情報

科目分類	総合教養科目	開講年次	1・2・3・4年
時間割コード	1U101	開講区分	第1クォーター
開講科目名	ESD基礎（持続可能な社会づくり1） B	曜日・時限	水5
主担当教員	松岡 広路	単位数	1.0
授業形態	講義	ナンバリングコード	U1BB100

[担当教員一覧](#)**詳細情報**

<p>■ 授業のテーマ</p> <p>（ESDコース修了認定科目）</p> <p>ESDの世界に触れ、SD（持続可能な開発）を探究する面白さを感じながら、理想を追うことの楽しさや専門を総合化することの大切さを学ぶ。</p> <p>ESD基礎A、ESDボランティア論、ESD論A/B、ESD生涯学習論A/BなどのESD関連コースの授業のまとめに位置する授業です。</p>
<p>■ 授業の到達目標</p> <p>ESDの枠組みを理解し、実践化の方法を具体的にイメージできるようになる。</p>
<p>■ 授業の概要と計画</p> <p>この授業は基本的に対面で行いますが、履修者の状況に応じて遠隔授業（リアルタイム）もとりいれる可能性があります。 ※社会情勢をみながら、変更する可能性もあります。</p> <p>【授業の進め方（予定）】</p> <p>1回 4/14 ガイダンス・履修の案内</p> <p>2回 4/21 グループ学習</p> <p>3回 4/28 ESDとは①</p> <p>4回 5/12 ESDとは②</p> <p>5回 5/19 ESDとは③</p> <p>6回 5/26 学生シンポジウムづくりワークショップ</p> <p>7・8回 6/ 2 学生シンポジウム、リフレクション（17:00～19:00）</p> <p>※最終回は、17:00～19:00の2時間で行います。</p>
<p>■ 成績評価方法</p> <p>授業への積極的な出席状況（60%）とレポート（40%）を総合的に判断します。</p>
<p>■ 成績評価基準</p> <p>ESDとその実践の方法論についての理解の度合いを観点として、90点以上をS（秀），80点以上90点未満をA（優），70点以上80点未満をB（良），60点以上70点未満をC（可）とします。</p>

■履修上の注意（関連科目情報）

この科目は、ESDコースの修了要件を満たしたい方の履修にのみ対応する授業です。従って、履修を希望する方は kiyonomi@port.kobe-u.ac.jp（清野）まで必ず連絡をしてください。

ESDコースで開講しているESD基礎科目群（ESD基礎A、ESDボランティア論、ESD論A/B等）から2単位以上を受講しておくこと。

■事前・事後学修

授業回によってちがいますが、授業の内容に応じて関連する情報を事前に整理したり、授業後に得られた情報を各自調べて確認してください。

本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。

■学生へのメッセージ

ESDの具体的なイメージをESDのスタイルで理解してもらうので、ワークショップを楽しんでください。

■教科書

授業のなかで指示します。

■参考書・参考資料等

授業のなかで指示します。

■授業における使用言語

日本語

■キーワード

持続可能な開発（SD） ワークショップ 実践方法 SGD

■参考URL

<http://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-kymsys/student/yellow/esd/index.html>

担当教員一覧

教員	所属
松岡 広路	人間発達環境学研究科
清野 未恵子	人間発達環境学研究科